



昭和小 第18号

校長室便り
文責
生田 文明

餅つき 持久走大会

保護者・地域の皆様

応援・ご協力ありがとうございました

三日（日）は、保護者、地域の皆様のご協力のもと、恒例となっております右記行事を晴天のもとで、開催することができました。

今年、試走日に雨になることが多く当日の天候も心配しましたが、願いが叶い、絶好の持久走大会日和になりました。十時五十五分に三・四年生がスタートしました。沿道では、たくさんの方々の応援があり、子どもたちの走りの後押ししていただきました。

今年も宣言タイムを取り入れ、一人一人精一杯走りました。宣言タイムにピタリの児童が二名、僅差で宣言タイムを逃し、金賞となった児童が六名。ほとんどの児童が自己ベストを超え、宣言タイム以上の走りを見せてくれました。沿道での応援が、子どもたちの力となりました。ありがとうございました。

餅つきでは、一・六先生、二・五年生、三・四年生がペアとなり、保護者、JA青壮年部の皆さんの協力で、杵と臼を用い、餅つきを行いました。つき上げた餅にあんを入れ、あん餅も作りしました。



できたての柔らかい餅を、子どもたちは、とてもおいしそうに頬ばっていました。自分たちで育て、実らせた餅米でできた餅とあって、味も格別であったようです。

餅つきのための前日から準備、当日の蒸し上げ、また、つきかた指導など、保護者、地域の皆様には、大変お世話になりました。

今では、餅つきをする家庭も少なくなり、子どもたちにとっては、貴重な経験となりました。ありがとうございました。

父ちゃん読み聞かせ

毎月第一木曜日の「朝の読書」の時間は、保護者の皆様に来校いただき、読み聞かせをお願いしています。

三日は、父ちゃん読み聞かせとして、西田さんと大杉さんが子どもたちへ読み聞かせをしていただきました。いつもと違う男性による読み聞かせ。子どもたちは、お父様方の話をとても熱心に聴き、絵本のお話の世界を楽しむことができました。西田さん、大杉さんありがとうございました。



小中一貫・連携教育 実践校発表会



平成二十七年度から、八代市のすべての小学校で完全実施となった八代型小中一貫・連携教育。七中校区（第七中・郡築小・昭和小）では、本年度八代市教育委員会から、実践校の委嘱をうけ、実践・研究を積み重ねているところです。その成果の一端を、一日（金）に発表させていただきます。

まず、全体会では小中連携して取り組んでいる①学力充実部会、②生徒指導部会、③健康教育部会の活動を発表しました。その後、各学校で公開授業を行い、児童・生徒の学習の様子から、小中一貫連携教育の成果と課題についてのご意見、ご感想をいただきました。

本校では、四・五年生の複式学級で、学習リーダーを活用した算数の授業を参観していただき、主体的な話し合い（学び合い）活動についてご意見やご感想をいただきました。

今回の発表会をおして、小中連携した取組をさらに充実させ、継続していくことの大切さを実感しました。義務教育九年間を見据えた教育を今後も小中連携して続けてまいります。